



Rekitomo Newsletter

夏季企画展

黄金期の浮世絵 歌麿とその時代

美人画・役者絵 136 点

江戸時代のポップ・カルチャーが歴博に！

会期：平成 26 年 7 月 26 日～9 月 7 日



新潟県立歴史博物館友の会主催展覧会

マイ・コレクション・ワールド

平成 26 年 6 月 21 日 (土) ～ 7 月 13 日 (日)
※月曜日は休館

関連イベント
製作実演会「ココロで石仏づくり」
6 月 21、22 日 12:30 ～ 16:00

友の会主催展覧会

マイ・コレクション・ワールド

ついに 11 回目に突入

熱いコレクターたちの世界をまだまだ魅せます！

会期：平成 26 年 6 月 21 日～7 月 13 日

ごあいさつ

新潟県立歴史博物館友の会
会長 鈴木 重吉

会員の皆様には日頃からご支援いただいておりますことに加え、更なる活性化へ向けての様々な取り組みに参加いただいております事にも深甚なる敬意と感謝を申し上げます。

さて、この度の博物館内の人事異動で友の会発会時から親身になって事務局を支えて頂きました山本哲也氏から大楽和正氏に代わられました。山本氏のこれまでのご尽力には心から感謝申し上げます。特にマイコレクションワールドに始まり中越大震災による復興支援関連の数々の企画や県内の友の会連携の推進など内外に博物館と当会の存在を広く認識していただく機会となった諸事業は山本氏の功績による処、大であります。

山本氏にはこれからも大所高所からのご助言を頂きたいと存じます。そして会員の皆様には、異動といっても館内担当部署の異動ですので皆これまで同様のお付き合いが出来ますのでご安心ください。

後任の大楽氏もその風貌人柄から、とても親しみが持てる好男子で意欲満々の方ですのでこれからの活動にご期待ください。

また、新館長に就任された矢澤健一氏は、経験豊富なキャリアで館の更なる発展に向け様々なアイデアをお持ちで友の会としても大いに協力し歩を進めてまいる所存です。

先般の理事会で承認いただきました事業計画では昨年度に引き続いての事業が沢山計画されておりますが特に自主事業については会員各位の意欲にかかっております。皆様方のますますのご支援とご協力にご期待申し上げます。



研修旅行 「矢瀬遺跡と周辺をめぐる」 参加記

竹石 裕子（新潟市）

平成 26 年 4 月 26 日に開催された第 1 回研修旅行は、100%の快晴に恵まれました。希望者が少なかったにもかかわらず、実施して下さることになり、2 台の乗用車に分乗してみなかみ町を目指してスタートしました。

月夜野郷土歴史資料館では、申し込みにより開錠するという少し寂しい状態でしたが、町教育委員会の案内により近隣の遺跡の出土遺物の多様さを知りました。

引き続いて説明を受けながら縄文時代中・後・晩期の遺跡の現地を見学。深沢配石遺構・梨の木平敷石住居址は保存覆屋が設置されており、縄文人が暮らしていたであろうそのままのレベルを見学することができました。新潟県の遺跡ではあまり見られない配石遺構の多さに文化の違いを感じました。



深沢配石遺構



矢瀬遺跡での記念撮影

矢瀬遺跡は現在も湧き続ける人工的な水場や巨木の半截材による住居・構造物などを含めたムラの様子を親水公園として整備しており、住民に親しまれる場となっていました。

水上石器時代住居址は、縄文時代後期の敷石住居址でここも覆屋により保存されていました。水紀行館水産学習館は河川の魚類に関する展示施設で、珍しいガラルフアには童心にかえり、遊んでしまいました。

友の会顧問の小林達雄先生のご同行は、先生大ファンの私にとって感激半分、緊張マックスの 1 日でした。安全運転で長時間運転手を務めてくださった事務局の大楽さん、前任の山本さんお疲れ様でした。ありがとうございました。また次の事業を楽しみにしています。

理事会報告

平成 26 年 5 月 19 日に新潟県立歴史博物館友の会平成 26 年度第 1 回理事会が開催されました。25 年度の事業報告と決算報告・監査報告のあと、26 年度の事業と予算が審議され、新年度がスタートしました。

平成 25 年度は会員数の増加を目指して会費の改定をはじめとする改革を実施し、博物館整備事業として芝刈りなども新たに行いました。その結果、会員数が増加し、友の会の収入も増加しました。

平成 26 年度もさまざまな事業を計画しております。詳細につきましては会報等でその都度お知らせいたしますので、会員の皆さまのご参加とご支援をよろしくお願いいたします。

■会員数

【平成 24 年度】 165 名（一般 152 名、家族 10 名、高大 3 名）
【平成 25 年度】 237 名（一般 207 名、家族 20 名、高大 10 名）

72 名増

■博物館内整備事業（新規事業）

芝刈り収入

【平成 25 年度】 195,875 円

自販機売上収入

【平成 25 年度】 113,772 円

309,647 円増

平成 26 年度友の会役員

顧問	小林 達雄
会長	鈴木 重吉
副会長	小林 昌二
副会長	星野 紀子
副会長	川口伊麻里
副会長	近藤 道弥
理事	青柳 保子
理事	江口 郁子
理事	熊倉 清一
理事	桑原 夏子
理事	小林美砂子
理事	高木 章子
理事	樋口 栄治
理事	吉澤 和子
理事	吉田 博人
監事	布川 清八
監事	田中 洋史

研究活動
紹介

X線CTで火焰土器をみる

学芸課専門研究員 宮尾 亨



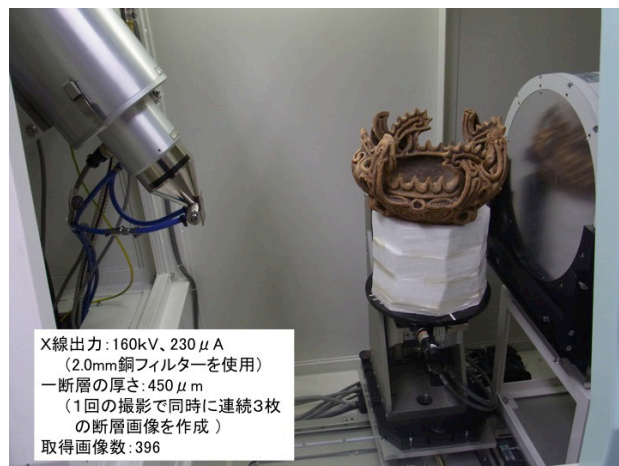
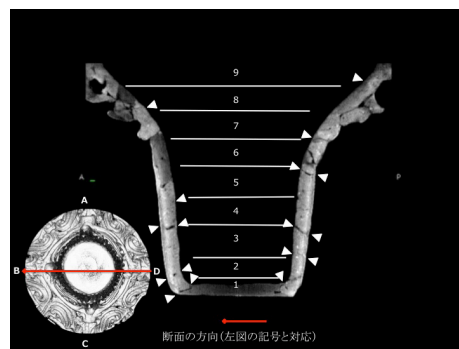
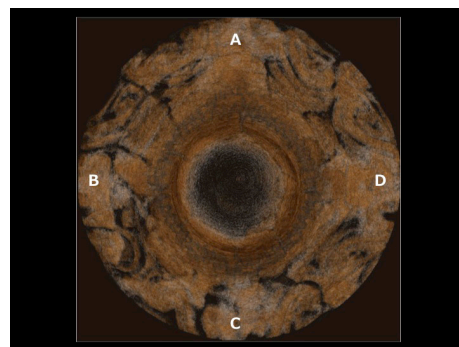
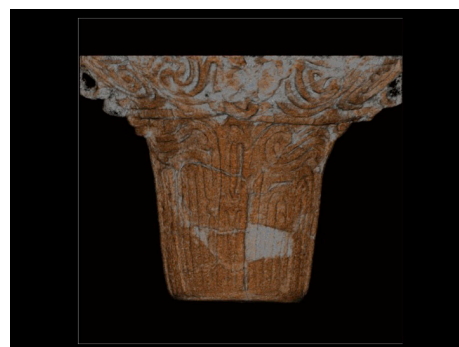
馬高遺跡から近藤篤三郎さんの手で掘り出された火焰土器とその仲間は、高い知名度を誇り、縄文土器の代表格として紹介されることの多い資料です。火が燃えさかるように見えるフォルムは、大きな4つの突起、口縁のギザギザ、そして器面全体を覆う渦巻状の隆起線文様によって生み出されています。

開館以来、私たちの研究チームは、火焰土器とその仲間について、さまざまな検討を行っています。付着炭化物（オコゲ）を分析して、暦年代や調理加工対象物を推定することが、その中核となっていますが、同時に火焰土器とその仲間がどのような手順で製作されたのか、X線CTを用いて検討しています。

X線はドイツのヴィルヘルム・レントゲンによって1895年に発見されました。現代ではX線の特質を応用したさまざまな装置が開発されています。その中でもX線CTは、人体を切り開かずに内部のようすを観察できるため、医療現場で重宝されています。

最初のX線CTは、1972年に発表されました。ビートルズのレコード発売元であったEMI社の開発であったことから、「ビートルズの最も偉大な遺産」ともいわれています。現代のX線CTは、コンピュータの性能の向上と相まって、対象物の断層画像を再構成して、内部構造のわかる立体画像を簡単に作成できるようになっています。

X線CTは、非破壊で内部構造を観察できるので、かけがいのない文化財の調査研究でも、多大な威力を発揮します。装置が高額のため、残念ながら歴史博物館には設置されていませんが、東京大学総合研究博物館の協力を得て、X線CTで火焰土器をはじめ、さまざまな遺物の内部構造を観察しています。



新任紹介

平成 26 年 4 月から、友の会の事務局を佐藤康雄、町田修一、大楽和正の経営企画課職員 3 名で担当することになりました。どうぞよろしくお願いいたします。
また、歴史博物館に新しい職員が加わりましたので、ご紹介いたします。

館長 矢澤 健一

yazawa kenichi



友の会の皆様こんにちは。4月1日に就任いたしました矢澤健一です。出身地は見附市、現住所は新潟市、高速バスで通勤しております。趣味は水泳、ゴルフ、料理、乱読書。

特に料理は休日に家族の夕食をあれこれ創りつつ、仕上げ段階から晩酌タイムと並行、ちびりちびりとやりながら最後両方出来上がるという段取りです。動機不純として家内の評価は厳しいのですが自己評価は満点です。

好きな言葉は詩人坂村真民の「念ずればはな開く」、あきらめやすい自分への戒めの言葉としてきました。歴史博物館という新しい世界もこの言葉を信じ努力して参ります。皆様宜しくお願いいたします。

経営企画課 主任研究員

井上 信

inoue makoto

県立高田南城高等学校から赴任して参りました、井上信です。学校現場では日本史と世界史を担当していました。

歴史の教員なので、以前から一度この歴史博物館で働いてみたいと思っておりましたが、このたび念願が叶い、大変うれしく思っております。上越市吉川区の出身です。どうぞよろしくお願いいたします。



事務局からのお知らせ

博物館整備事業

芝刈り

**6月28日、7月26日、
8月30日、10月4日**

朝6時～(1時間30分程度)
歴史博物館職員駐車場集合

平成 25 年度から博物館整備事業としてはじめて芝刈りの収益は、友の会の事業・運営費にあてられています。平成 25 年度は 195,875 円の純収入があり、会費の値下げや事業の拡大を図ることができました。晴天の青空の下、歴史博物館の芝生広場で楽しく作業をしてみてもいいですか。

研修旅行

能登・真脇遺跡を訪ねる

**9月20日(土)
～21日(日)**

会費 28,000 円前後の予定

「秋分」「木柱列」がキーワードの歴史博友の会ならではの企画です。友の会顧問の小林達雄先生をはじめ、歴史博物館研究員とともに能登の遺跡などを巡ります。

訪問先 石川県羽咋市、
能登町(真脇遺跡)、
七尾市など(予定)

※詳細については改めて
後日ご案内します。

※いずれも要申込み

電話・FAX・郵便・メールまたは
博物館受付にて

会員の集い 2014

9月28日(日)
17時～20時

■第1部 (参加無料)

講演会 17:00～18:00

小金井良精と長岡(仮)

新潟県立歴史博物館学芸課長

西田 泰民

友の会の事業報告 18:00～18:10

会場 長岡市立中央図書館 講堂

■第2部 (会費5,000円)

懇親会 18:30～20:00

会場 割烹たいしん(中央図書館近く)

※詳細については改めて

後日ご案内します。

※いずれも要申込み

電話・FAX・郵便・メールまたは
博物館受付にて

6月 June							7月 July							8月 August						
日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7	1	2	3	4	5			1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14	6	7	8	9	10	11	12	10	11	12	13	14	15	16
15	16	17	18	19	20	21	13	14	15	16	17	18	19	17	18	19	20	21	22	23
22	23	24	25	26	27	28	20	21	22	23	24	25	26	24	25	26	27	28	29	30
29	30						27	28	29	30	31			28	29	30	31			

(□は開館日 □は休館日)

新潟県立歴史博物館友の会会報 No.3

平成 26 年 6 月 5 日発行

【事務局】 新潟県立歴史博物館 経営企画課内

〒940-2035 新潟県関原町1丁目字権現堂2247番2

TEL 0258-476135 FAX 0258-47-6136 E-mail rekitomo2014@yahoo.co.jp